



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔米国基準〕(連結)

平成27年7月31日

上場取引所 東

上場会社名 TDK株式会社

コード番号 6762 URL <http://www.tdk.co.jp/ir/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 上釜 健宏

問合せ先責任者 (役職名) 広報グループゼネラルマネージャー (氏名) 丸川 純夫

TEL 03-6852-7102

四半期報告書提出予定日 平成27年8月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		税引前四半期純利益		当社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	279,556	17.7	18,140	89.1	18,935	82.9	13,099	127.7
27年3月期第1四半期	237,462	1.3	9,595	112.0	10,355	99.7	5,754	—

(注) 当社株主に帰属する四半期包括利益 28年3月期第1四半期 31,091百万円 (—%) 27年3月期第1四半期 △3,921百万円 (—%)

	1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	103.96	100.73
27年3月期第1四半期	45.73	45.08

(2) 連結財政状態

	総資産	資本合計(純資産)	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第1四半期	1,467,805	783,935	763,914	52.0	6,061.04
27年3月期	1,404,282	758,007	738,861	52.6	5,864.56

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	40.00	—	50.00	90.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	60.00	—	60.00	120.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、第1四半期及び第3四半期の配当を実施していません。

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		税引前当期純利益		当社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	1,180,000	9.0	95,000	31.1	95,000	27.5	65,000	31.5	515.72	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期1Q	129,590,659 株	27年3月期	129,590,659 株
28年3月期1Q	3,553,801 株	27年3月期	3,603,187 株
28年3月期1Q	126,004,017 株	27年3月期1Q	125,816,378 株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づくレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料6ページ「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

平成27年7月31日(金)17時30分より、四半期決算説明会の模様をライブ動画配信いたします。英語による同時通訳もあわせてライブ動画配信しますので、ご利用ください。決算説明会プレゼンテーション資料は、平成27年7月31日(金)17時15分頃にIRウェブサイト決算説明会ページに掲載する予定です。

[目次]

1.	当四半期決算における定性的情報	
(1)	連結経営成績に関する定性的情報	・・・・・・・・ P. 2
(2)	連結財政状態に関する定性的情報	・・・・・・・・ P. 5
(3)	連結業績予想に関する定性的情報	・・・・・・・・ P. 6
2.	その他の情報	
(1)	重要な子会社の異動の概要	・・・・・・・・ P. 7
(2)	簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	・・・・・・・・ P. 7
(3)	会計方針の変更・会計上の見積もりの変更・修正再表示	・・・・・・・・ P. 7
(4)	連結財務諸表の表示方法	・・・・・・・・ P. 7
(5)	利益配分に関する基本方針及び当期の配当	・・・・・・・・ P. 7
3.	連結財務諸表等	
(1)	四半期連結貸借対照表	・・・・・・・・ P. 8
(2)	四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	・・・・・・・・ P. 9
(3)	四半期連結キャッシュ・フロー計算書	・・・・・・・・ P. 10
(4)	継続企業の前提に関する注記	・・・・・・・・ P. 11
(5)	セグメント情報	・・・・・・・・ P. 11
(6)	株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	・・・・・・・・ P. 11
(7)	連結補足資料	・・・・・・・・ P. 12

【定性的情報・財務諸表等】

1. 当四半期決算における定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

2016年3月期第1四半期(2015年4月1日から6月30日までの3ヶ月間)の業績は次のとおりです。

当第1四半期における世界経済は、米国における雇用拡大や堅調な個人消費の継続等により総じて穏やかな回復が続いております。欧州においてはギリシャの財政問題が再び表面化し、欧州経済の安定化に対する懸念は継続しております。中国やインド等の新興国経済は、先進諸国と比較した場合、概ね高い成長率を維持しているものの、若干成長率の低下が見られております。

そのような経済環境の中、当社の連結業績に影響を与えるエレクトロニクス市場を概観しますと、その生産水準はセット製品(最終財)により異なっております。スマートフォンの生産は、中国市場における需要拡大や前年に発売された大手メーカーの端末発売が堅調に推移したこと等により、前年同期の水準を上回りました。自動車の生産は、米国での堅調な販売に支えられ、前年同期に比べ若干増加しました。一方、パソコンの生産は、Windows XP サポート終了に伴う買い替え需要が底堅く推移していた前年同期に比べ減少しました。また、ハードディスクドライブ(HDD)の生産も、データセンター向け市場は引き続き堅調に推移しているものの、パソコンの需要減により前年同期に比べ減少して推移しました。

このような経営環境の中、当社グループの連結業績は、次のとおりとなりました。

(単位:百万円, %)

科 目	期		前第1四半期 (2014.4.1~2014.6.30)		当第1四半期 (2015.4.1~2015.6.30)		増 減	
	金 額	売上高比	金 額	売上高比	金 額	売上高比	金 額	増減率
売 上 高	237,462	100.0	279,556	100.0	42,094			17.7
営 業 利 益	9,595	4.0	18,140	6.5	8,545			89.1
税 引 前 四 半 期 純 利 益	10,355	4.4	18,935	6.8	8,580			82.9
当社株主に帰属する四半期純利益	5,754	2.4	13,099	4.7	7,345			127.7
1株当たり当社株主に帰属する 四半期純利益:								
— 基本	45円	73銭	103円	96銭				
— 希薄化後	45円	8銭	100円	73銭				

当第1四半期における対米ドル及びユーロの期中平均為替レートは、121円29銭及び134円15銭と前年同期に比べ対米ドルで18.7%の円安、対ユーロで4.3%の円高となりました。この為替変動により、約393億円の増収、営業利益で約61億円の増益となりました。

<製品別売上高の概況>

(単位:百万円, %)

製品区分	前第1四半期 (2014.4.1~2014.6.30)		当第1四半期 (2015.4.1~2015.6.30)		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
コンデンサ	36,490	15.4	39,126	14.0	2,636	7.2
インダクティブデバイス	35,696	15.0	37,895	13.6	2,199	6.2
その他受動部品	49,736	20.9	70,795	25.3	21,059	42.3
受動部品	121,922	51.3	147,816	52.9	25,894	21.2
記録デバイス	59,074	24.8	54,585	19.5	△ 4,489	△ 7.6
その他磁気応用製品	26,175	11.1	24,773	8.9	△ 1,402	△ 5.4
磁気応用製品	85,249	35.9	79,358	28.4	△ 5,891	△ 6.9
フィルム応用製品	22,484	9.5	43,232	15.4	20,748	92.3
その他	7,807	3.3	9,150	3.3	1,343	17.2
合計	237,462	100.0	279,556	100.0	42,094	17.7
海外売上高(内数)	213,565	89.9	257,012	91.9	43,447	20.3

(注) 当第1四半期における組織変更により、インダクティブデバイス、その他受動部品、その他磁気応用製品のそれぞれ一部製品を報告セグメントに属さない「その他」に区分変更しております。これに伴い、前第1四半期の数値についても変更後の区分にあわせて組替えております。

(1) 受動部品セグメント

当セグメントは、①コンデンサ事業 ②インダクティブデバイス事業 ③その他受動部品 で構成され、売上高は、1,478億16百万円(前年同期1,219億22百万円、前年同期比21.2%増)となりました。

コンデンサ事業は、セラミックコンデンサ、アルミ電解コンデンサ及びフィルムコンデンサから構成され、売上高は、391億26百万円(前年同期364億90百万円、前年同期比7.2%増)となりました。セラミックコンデンサの販売は、自動車市場向けで増加し、アルミ電解コンデンサ及びフィルムコンデンサの販売も、自動車市場向けで増加しました。

インダクティブデバイス事業の売上高は、378億95百万円(前年同期356億96百万円、前年同期比6.2%増)となりました。自動車市場及びICT(情報通信技術)市場向けの販売が増加しました。

その他受動部品は、高周波部品、圧電材料部品・回路保護部品及びセンサで構成されており、売上高は、707億95百万円(前年同期497億36百万円、前年同期比42.3%増)となりました。高周波部品の販売は、ICT市場向けで大幅に増加しました。圧電材料部品・回路保護部品及びセンサの販売は、ICT市場及び産業機器市場向けで増加しました。

(2) 磁気応用製品セグメント

当セグメントは、①記録デバイス事業 ②その他磁気応用製品 で構成され、売上高は、793億58百万円(前年同期852億49百万円、前年同期比6.9%減)となりました。

記録デバイス事業は、主にHDD用ヘッドとHDD用サスペンションから構成され、売上高は、545億85百万円(前年同期590億74百万円、前年同期比7.6%減)となりました。HDD用ヘッド及びHDD用サスペンションの販売は、HDDの生産水準が低調に推移したことにより減少しました。

その他磁気応用製品は、電源及びマグネットで構成されており、売上高は、247億73百万円(前年同期261億75百万円、前年同期比5.4%減)となりました。電源の販売は、産業機器市場向けで若干増加しました。一方、マグネットの販売は、自動車市場及びICT市場向け(HDD向け)で減少しました。

(3) フィルム応用製品セグメント

当セグメントは、エナジーデバイス(二次電池)及びアプライドフィルムで構成され、売上高は、432億32百万円(前年同期224億84百万円、前年同期比92.3%増)となりました。

エナジーデバイスの販売は、ICT市場向けで大幅に増加しました。

(4) その他

その他は、メカトロニクス（製造設備）等で構成され、売上高は、91 億 50 百万円（前年同期 78 億 7 百万円、前年同期比 17.2%増）となりました。

なお、上記3つの報告セグメント及びそれらに属さない「その他」の区分を構成する主な事業は下記のとおりです。

区分	構成する主な事業
受動部品	セラミックコンデンサ、アルミ電解コンデンサ、フィルムコンデンサ、インダクティブデバイス(コイル、フェライトコア、トランス)、高周波部品、圧電材料部品・回路保護部品、センサ
磁気応用製品	HDD用ヘッド、HDD用サスペンション、電源、マグネット
フィルム応用製品	エネルギーデバイス(二次電池)、アプライドフィルム
その他	メカトロニクス(製造設備)等

<海外売上高の概況>

海外売上高の合計は、前年同期の 2,135 億 65 百万円から 20.3%増の 2,570 億 12 百万円となり、連結売上高に対する海外売上高の比率は、前年同期の 89.9%から 2.0 ポイント増加し 91.9%となりました。詳細については 12 ページの連結補足資料をご参照ください。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

1) 当第1四半期末の資産、負債及び株主資本の状況

・総資産	1兆4,678億5百万円	(前期末比	4.5%増)
・株主資本	7,639億14百万円	(同	3.4%増)
・株主資本比率	52.0%	(同	0.6ポイント減)

当第1四半期末の資産は、前期末と比較して635億23百万円増加しました。手元流動性(現金及び現金同等物、短期投資、有価証券)が158億3百万円増加しました。また、たな卸資産が155億円及び有形固定資産が230億7百万円それぞれ増加しました。

負債は、前期末と比較して375億95百万円増加しました。仕入債務が110億31百万円、短期借入債務が108億12百万円及び長期借入債務が77億98百万円それぞれ増加しました。

純資産のうち株主資本は、前期末と比較して250億53百万円増加しました。円安基調の継続により外貨換算調整額が増加した結果、その他の包括利益(△損失)累計額が179億92百万円増加しました。

2) 当第1四半期のキャッシュ・フローの状況

(単位：百万円)

	前第1四半期	当第1四半期	増 減
営業活動によるキャッシュ・フロー	18,729	26,557	7,828
投資活動によるキャッシュ・フロー	△18,547	△25,681	△7,134
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,725	10,481	8,756
為替変動の影響額	△3,448	5,690	9,138
現金及び現金同等物の増加(△減少)	△1,541	17,047	18,588
現金及び現金同等物の期首残高	250,848	265,104	14,256
現金及び現金同等物の四半期末残高	249,307	282,151	32,844

* 営業活動によって得たキャッシュ・フローは、265億57百万円となり、前年同期比78億28百万円増加しました。これは主に、四半期純利益の増加によるものです。

* 投資活動に使用したキャッシュ・フローは、256億81百万円となり、前年同期比71億34百万円増加しました。これは主に、固定資産の取得の増加によるものです。

* 財務活動によって得たキャッシュ・フローは、104億81百万円となり、前年同期比87億56百万円増加しました。前年同期においては非支配持分の取得による支出がありました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

<2016年3月期の連結見通し>

2016年3月期の連結業績見通し、固定資産の取得・減価償却費・研究開発費の見通しは次のとおりです。
なお、当第1四半期における修正はありません。

(単位:百万円, %)

期 科目	2016年3月期 予想 2015年4月 発表	2015年3月期 実績	2015年3月期対比 増減	
	金額	金額	金額	増減率(%)
売上高	1,180,000	1,082,560	97,440	9.0
営業利益	95,000	72,459	22,541	31.1
税引前当期純利益	95,000	74,517	20,483	27.5
当社株主に帰属する当期純利益	65,000	49,440	15,560	31.5
固定資産の取得	130,000	102,525	27,475	26.8
減価償却費	90,000	80,249	9,751	12.2
研究開発費	77,000	70,644	6,356	9.0

【注記】

TDKグループ(以下に定義します。)が現在入手しているエレクトロニクス市場、主要セット製品の見込み等に関する情報に基づき、それらに搭載される電子部品の需要を見直した結果、2015年4月28日時点の予想と比較して、大きな変化は無いとの予測に基づく業績見通しであります。

(為替の見通し)

* 第2四半期以降の平均為替レートは対米ドル115円、対ユーロ130円を想定しております。

【将来に関する記述についての注意事項】

この資料には、当社または当社グループ(以下、TDKグループといいます。)に関する業績見通し、計画、方針、経営戦略、目標、予定、認識、評価等といった、将来に関する記述があります。これらの将来に関する記述は、TDKグループが、現在入手している情報に基づく予測、期待、想定、計画、認識、評価等を基礎として作成しているものであり、既知または未知のリスク、不確実性、その他の要因を含んでいるものです。従って、これらのリスク、不確実性、その他の要因による影響を受けることがあるため、TDKグループの将来の実績、経営成績、財務状態が、将来に関する記述に明示的または黙示的に示された内容と大幅に異なったものとなる恐れもあります。また、TDKグループはこの資料を発行した後は、適用法令の要件に服する場合を除き、将来に関する記述を更新または修正して公表する義務を負うものではありません。

TDKグループの主たる事業活動領域であるエレクトロニクス市場は常に急激な変化に晒されています。TDKグループに重大な影響を与え得る上記のリスク、不確実性、その他の要因の例として、技術の進化、需要、価格、金利、為替の変動、経済環境、競合条件の変化、法令の変更等があります。なお、かかるリスクや要因はこれらの事項に限られるものではありません。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項無し

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

該当事項無し

(3) 会計方針の変更・会計上の見積もりの変更・修正再表示

該当事項無し

(4) 連結財務諸表の表示方法

当第1四半期より、四半期連結損益計算書、四半期包括利益計算書及び四半期連結キャッシュ・フロー計算書において「非支配持分控除前四半期純利益」と表示していた勘定科目を「四半期純利益」に名称変更し表示しております。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期の配当

当社は、長期的な企業価値の拡大を実現することが株主価値の拡大に繋がるとの認識の下、1株当たり利益の成長を通じて、配当の安定的な増加に努めることを基本方針としております。そのため、エレクトロニクス市場における急速な技術革新に的確に対応すべく、重点分野の新製品や新技術を中心に成長へ向けた積極的な投資を行うことで長期的な企業価値の拡大を目指してまいります。したがって、当社は実現した利益を事業活動へ積極的に再投資した上で、連結ベースの株主資本利益率（ROE）や株主資本配当率（DOE）の水準、事業環境の変化等を総合的に勘案して配当を行うことといたします。

当期の1株当たり配当見通しにつきましては次のとおりです。なお、当第1四半期における修正はありません。

(単位：円)

	2016年3月期 見通し	2015年3月期 実績
中間配当	60.00	40.00
期末配当	60.00	50.00
年間配当	120.00	90.00

3. 連結財務諸表等

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円, %)

資 産 の 部						
科 目	期	前 期 末 (2015.3.31現在)		当 第 1 四 半 期 末 (2015.6.30現在)		増 減
		金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	金 額
流 動 資 産		740,241	52.7	775,616	52.8	35,375
現 金 及 び 現 金 同 等 物		265,104		282,151		17,047
短 期 投 資		20,091		18,847		△ 1,244
有 価 証 券		1,301		1,301		0
売 上 債 権		238,089		240,092		2,003
た な 卸 資 産		151,012		166,512		15,500
そ の 他 の 流 動 資 産		64,644		66,713		2,069
固 定 資 産		664,041	47.3	692,189	47.2	28,148
投 資 資 産		45,733		44,905		△ 828
有 形 固 定 資 産		427,254		450,261		23,007
そ の 他 の 資 産		191,054		197,023		5,969
資 産 合 計		1,404,282	100.0	1,467,805	100.0	63,523

(単位:百万円, %)

負 債 及 び 純 資 産 の 部						
科 目	期	前 期 末 (2015.3.31現在)		当 第 1 四 半 期 末 (2015.6.30現在)		増 減
		金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	金 額
流 動 負 債		387,877	27.6	414,922	28.3	27,045
短 期 借 入 債 務		136,098		146,910		10,812
一 年 以 内 返 済 予 定 の 長 期 借 入 債 務		751		772		21
仕 入 債 務		111,591		122,622		11,031
未 払 費 用 等		118,336		119,864		1,528
そ の 他 の 流 動 負 債		21,101		24,754		3,653
固 定 負 債		258,398	18.4	268,948	18.3	10,550
長 期 借 入 債 務		131,483		139,281		7,798
未 払 退 職 年 金 費 用 債 務		105,687		107,500		1,813
そ の 他 の 固 定 負 債		21,228		22,167		939
(負 債 合 計)		646,275	46.0	683,870	46.6	37,595
資 本 金		32,641		32,641		-
資 本 剰 余 金		39,755		39,766		11
利 益 準 備 金		29,685		30,112		427
そ の 他 の 利 益 剰 余 金		661,159		667,532		6,373
そ の 他 の 包 括 利 益 (△ 損 失) 累 計 額		△ 5,882		12,110		17,992
自 己 株 式		△ 18,497		△ 18,247		250
(株 主 資 本 計)		738,861	52.6	763,914	52.0	25,053
非 支 配 持 分		19,146	1.4	20,021	1.4	875
(純 資 産 合 計)		758,007	54.0	783,935	53.4	25,928
負 債 及 び 純 資 産 合 計		1,404,282	100.0	1,467,805	100.0	63,523

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

(単位:百万円, %)

科 目	期		前第1四半期 (2014.4.1~2014.6.30)		当第1四半期 (2015.4.1~2015.6.30)		増 減	
	金 額	売上高比	金 額	売上高比	金 額	売上高比	金 額	増減率
売 上 高	237,462	100.0	279,556	100.0	42,094	17.7		
売 上 原 価	179,994	75.8	206,872	74.0	26,878	14.9		
売 上 総 利 益	57,468	24.2	72,684	26.0	15,216	26.5		
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	47,873	20.2	54,544	19.5	6,671	13.9		
営 業 利 益	9,595	4.0	18,140	6.5	8,545	89.1		
営 業 外 損 益 :								
受 取 利 息 及 び 受 取 配 当 金	1,136		1,084		△ 52			
支 払 利 息	△ 829		△ 805		24			
為 替 差 益 (△ 損 失)	311		20		△ 291			
そ の 他	142		496		354			
計	760	0.4	795	0.3	35	4.6		
税 引 前 四 半 期 純 利 益	10,355	4.4	18,935	6.8	8,580	82.9		
法 人 税 等	4,068	1.8	5,146	1.9	1,078	26.5		
四 半 期 純 利 益	6,287	2.6	13,789	4.9	7,502	119.3		
非 支 配 持 分 帰 属 利 益	533	0.2	690	0.2	157	29.5		
当 社 株 主 に 帰 属 す る 四 半 期 純 利 益	5,754	2.4	13,099	4.7	7,345	127.7		

四半期連結包括利益計算書

(単位:百万円)

科 目	期		前第1四半期 (2014.4.1~2014.6.30)		当第1四半期 (2015.4.1~2015.6.30)		増 減	
	金 額		金 額		金 額		金 額	
四 半 期 純 利 益	6,287		13,789		7,502			
その他の包括利益(△損失)－税効果調整後:								
外 貨 換 算 調 整 額	△ 10,140		18,684		28,824			
年 金 債 務 調 整 額	367		645		278			
有 価 証 券 未 実 現 利 益 (△ 損 失)	△ 153		△ 1,034		△ 881			
そ の 他 の 包 括 利 益 (△ 損 失) 合 計	△ 9,926		18,295		28,221			
四 半 期 包 括 利 益 (△ 損 失)	△ 3,639		32,084		35,723			
非 支 配 持 分 帰 属 四 半 期 包 括 利 益	282		993		711			
当 社 株 主 に 帰 属 す る 四 半 期 包 括 利 益 (△ 損 失)	△ 3,921		31,091		35,012			

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科 目	期	前第1四半期 (2014.4.1~2014.6.30)	当第1四半期 (2015.4.1~2015.6.30)
		金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー			
四半期純利益		6,287	13,789
営業活動による純現金収入との調整			
減価償却費		19,650	20,534
資産負債の増減			
売上債権の減少(△増加)		△ 927	4,533
たな卸資産の減少(△増加)		△ 4,849	△ 11,977
仕入債務の増加(△減少)		7,630	7,341
未払費用等の増加(△減少)		△ 4,014	△ 8,103
その他の資産負債の増減(純額)		△ 6,858	419
その他		1,810	21
営業活動による純現金収入		18,729	26,557
投資活動によるキャッシュ・フロー			
固定資産の取得		△ 19,974	△ 28,690
短期投資の売却及び償還		4,155	10,037
短期投資の取得		△ 3,789	△ 8,533
有価証券の売却及び償還		101	1,296
有価証券の取得		△ 51	△ 131
固定資産の売却等		654	397
その他		357	△ 57
投資活動による純現金支出		△ 18,547	△ 25,681
財務活動によるキャッシュ・フロー			
長期借入債務による調達額		1,228	6,870
長期借入債務の返済額		△ 1,080	△ 139
短期借入債務の増減(純額)		15,495	10,011
配当金支払		△ 4,892	△ 6,184
非支配持分の取得		△ 11,366	-
その他		2,340	△ 77
財務活動による純現金収入		1,725	10,481
為替変動による現金及び現金同等物への影響額		△ 3,448	5,690
現金及び現金同等物の増加(△減少)		△ 1,541	17,047
現金及び現金同等物の期首残高		250,848	265,104
現金及び現金同等物の四半期末残高		249,307	282,151

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項無し

(5) セグメント情報

当社の事業のセグメントは、「受動部品」、「磁気応用製品」及び「フィルム応用製品」の3つの報告セグメントとそれらに属さない「その他」に分類されます。

なお、当第1四半期における組織変更により、「受動部品」、「磁気応用製品」のそれぞれ一部製品を報告セグメントに属さない「その他」に区分変更しております。これに伴い、前第1四半期の数値についても変更後の区分にあわせて組替えております。

事業セグメント売上高

(単位:百万円, %)

		前第1四半期 (2014.4.1~2014.6.30)		当第1四半期 (2015.4.1~2015.6.30)		増減	
		金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
受動部品	外部顧客に対する売上高	121,922	51.3	147,816	52.9	25,894	21.2
	セグメント間取引	815		765		△ 50	△ 6.1
	計	122,737		148,581		25,844	21.1
磁気応用製品	外部顧客に対する売上高	85,249	35.9	79,358	28.4	△ 5,891	△ 6.9
	セグメント間取引	21		63		42	200.0
	計	85,270		79,421		△ 5,849	△ 6.9
フィルム応用製品	外部顧客に対する売上高	22,484	9.5	43,232	15.4	20,748	92.3
	セグメント間取引	713		736		23	3.2
	計	23,197		43,968		20,771	89.5
その他	外部顧客に対する売上高	7,807	3.3	9,150	3.3	1,343	17.2
	セグメント間取引	1,948		3,082		1,134	58.2
	計	9,755		12,232		2,477	25.4
セグメント間取引消去		△ 3,497		△ 4,646		△ 1,149	
合計		237,462	100.0	279,556	100.0	42,094	17.7

事業セグメント利益(△損失)

(単位:百万円, %)

		前第1四半期 (2014.4.1~2014.6.30)		当第1四半期 (2015.4.1~2015.6.30)		増減	
		金額	売上高比	金額	売上高比	金額	増減率
受動部品		7,757	6.4	15,030	10.2	7,273	93.8
磁気応用製品		7,261	8.5	3,787	4.8	△ 3,474	△ 47.8
フィルム応用製品		286	1.3	4,732	10.9	4,446	-
その他		△ 494	△ 6.3	373	4.1	867	-
小計		14,810	6.2	23,922	8.6	9,112	61.5
全社及び消去		△ 5,215		△ 5,782		△ 567	
営業利益		9,595	4.0	18,140	6.5	8,545	89.1

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項無し

(7) 連結補足資料

1. 為替レート

項目	期	前第1四半期 (2014.6.30現在)		当第1四半期 (2015.6.30現在)		前期 (2015.3.31現在)	
		US\$=¥	EURO=¥	US\$=¥	EURO=¥	US\$=¥	EURO=¥
期 末 日		101.36	138.31	122.45	137.23	120.17	130.32

2. 海外売上高

(単位:百万円, %)

地 域	期	前第1四半期 (2014.4.1~2014.6.30)		当第1四半期 (2015.4.1~2015.6.30)		増 減	
		金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率
米 州		19,195	8.1	25,208	9.0	6,013	31.3
欧 州		36,918	15.5	36,469	13.0	△ 449	△ 1.2
アジア他		157,452	66.3	195,335	69.9	37,883	24.1
海外売上高合計		213,565	89.9	257,012	91.9	43,447	20.3
日 本		23,897	10.1	22,544	8.1	△ 1,353	△ 5.7
連 結 売 上 高		237,462	100.0	279,556	100.0	42,094	17.7

(注) 海外売上高は、売上先の地域別に基づくものであります。

3. 企業集団の状況

2015年6月30日現在の連結子会社は、国内12社、海外105社の計117社、持分法適用関連会社は、国内4社、海外4社の計8社です。

4. 製品別売上高の四半期推移

(単位:百万円, %)

製品区分	期	前第1四半期 (2014.4.1~2014.6.30)		前第2四半期 (2014.7.1~2014.9.30)		前第3四半期 (2014.10.1~2014.12.31)		前第4四半期 (2015.1.1~2015.3.31)	
		金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
コンデンサ		36,490	15.4	37,308	14.1	37,518	12.5	37,644	13.5
インダクティブデバイス		35,696	15.0	37,085	14.0	38,071	12.7	36,430	13.0
その他受動部品		49,736	20.9	55,529	20.9	67,645	22.5	62,846	22.4
受動部品		121,922	51.3	129,922	49.0	143,234	47.7	136,920	48.9
記録デバイス		59,074	24.8	63,739	24.0	75,088	25.0	62,605	22.4
その他磁気応用製品		26,175	11.1	25,456	9.7	25,281	8.4	25,929	9.2
磁気応用製品		85,249	35.9	89,195	33.7	100,369	33.4	88,534	31.6
フィルム応用製品		22,484	9.5	37,235	14.1	47,417	15.8	44,139	15.8
そ の 他		7,807	3.3	8,461	3.2	9,357	3.1	10,315	3.7
合 計		237,462	100.0	264,813	100.0	300,377	100.0	279,908	100.0

製品区分	期	当第1四半期 (2015.4.1~2015.6.30)	
		金 額	構成比
コンデンサ		39,126	14.0
インダクティブデバイス		37,895	13.6
その他受動部品		70,795	25.3
受動部品		147,816	52.9
記録デバイス		54,585	19.5
その他磁気応用製品		24,773	8.9
磁気応用製品		79,358	28.4
フィルム応用製品		43,232	15.4
そ の 他		9,150	3.3
合 計		279,556	100.0

(注) 当第1四半期における組織変更により、インダクティブデバイス、その他受動部品、その他磁気応用製品のそれぞれ一部製品を報告セグメントに属さない「その他」に区分変更しております。これに伴い、前期の数値についても変更後の区分にあわせて組替えております。

2016年3月期 第1四半期連結決算情報 [米国会計基準]

(単位:百万円, %)

科 目	前第1四半期 (2014.4.1~2014.6.30)		当第1四半期 (2015.4.1~2015.6.30)		増 減	
	金 額	売上高比	金 額	売上高比	金 額	増減率
売 上 高	237,462	100.0	279,556	100.0	42,094	17.7
営 業 利 益	9,595	4.0	18,140	6.5	8,545	89.1
税 引 前 四 半 期 純 利 益	10,355	4.4	18,935	6.8	8,580	82.9
当社株主に帰属する四半期純利益	5,754	2.4	13,099	4.7	7,345	127.7
1株当たり当社株主に帰属する 四半期純利益:						
- 基本	45円 73銭		103円 96銭			
- 希薄化後	45円 8銭		100円 73銭			
固 定 資 産 の 取 得	19,974	-	28,690	-	8,716	43.6
減 価 償 却 費	19,650	8.3	20,534	7.3	884	4.5
研 究 開 発 費	16,716	7.0	19,909	7.1	3,193	19.1
金 融 収 支	307	-	279	-	△ 28	-
海 外 生 産 比 率	86.1%	-	89.0%	-		
従 業 員 数	84,632人	-	90,611人	-		